様式１

指定管理者の管理運営に関する令和7年度評価票

所管課	泉支所地域振興課	
施設名称	八代市柿迫生きがいセンター	指定期間 3年
評価対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
指定管理者名	社会福祉法人八代市社会福祉協議会	

Ⅰ　評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価レベル	得点
1　当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	30		27.6
（１）サービス向上の実現に向けた具体的な取組み	18	5	18
①開館時間・休刊日の利用			
②利用状況			
③広報計画			
④勤務者の教育・研修			
⑤その他の取組み			
（２）利用者満足度	12	4	9.6
①意見・ニーズの把握、反映			
②苦情対応			
③情報提供			
［評価の理由］ 介護予防送迎事業の送迎行程の見直しや、増便に加えサロンのみの利用者も元気体操を利用できるように工夫したことで前年度に比べ人数・件数ともに増加がみられた。一般入浴においては、利用者のニーズを反映させ、利用時間を延長したり、地道な広報活動により市内外共に利用者が増えた。勤務者の地域貢献意識もが高く、目も行き届いているため、多くの利用者から高い満足の声を頂いており高評価となった。			
2　管理経費縮減に関する取組み	20		13
（１）経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み	15	3	9
①経費節減の取組み（人件費・光熱費等）			
②業務の委託			
③会計処理			
（２）収入の増加	5	4	4
①収支			
［評価の理由］ 職員が意識してこまめに電気のスイッチ入切を行った。また、不要な場所の蛍光灯を抜いて使わないなど細かく節電に努めている。 働き手が少ない中で、パートの登録職員を増やし、調整しながら働いている点が高く評価できる。多岐業務にわたるため職員の高齢化が課題である。			

3　当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み		30		20
（１）施設管理手法及び維持管理体制		20	3	12
	①適正な人員配置			
	②勤務者の教育・研修			
	③施設・整備・備品納入業者管理（点検や修繕等）			
	④入浴施設の衛生管理			
（２）平等利用、安全対策、危機管理体制など		10	4	8
	①緊急事態の対応（準備）			
	②個人情報の保護			
	③情報公開			
	④守秘義務			
	⑤文書の整理保存			
［評価の理由］ 緊急事態が発生した場合の事業継続計画（BCP）を作成し、職員に共有したことが高く評価される。避難訓練や救急蘇生法の研修を継続して行っており、教育が行き届いている。				
4　その他の取組み		20		18
（１）市民に親しまれる施設にする為の取組み		10	4	8
	①地域との連携			
	②他の市民利用施設との連携			
	③地域交流事業の実施			
（２）地域雇用への配慮		10	5	10
	①市民採用・再雇用			
	②地元業者委託			
［評価の理由］ 社会福祉協議会と共同で餅つき大会を行うなど地域交流の拠点の場となっている。コロナを機に減っていた多世代交流も増え、地域の居場所としての役割も果たしている。雇用について、多くの登録職員を雇用しており地域雇用の場としての役割を十分果たしている。				
合　　計		100		78.6

【評価レベル】

評価レベル	乗　率	内　容	備　考
5	100%	良　い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	目標(計画)を上回る管理運営がなされている
3	60%	普　通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている
2	40%		目標(計画)を下回る管理運営がなされている
1	20%	↓	目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

※合計得点が６０点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が６０点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。